

壇の岡

一年を振り返って(学習編)

中体連が近くなると数回から十数回の練習試合を行います。練習試合は、何のためにやるかという点、

①今までの練習の成果を試すため
②今の自分のチームに不足している部分を知り、これからの練習に生かすため

です。これらを繰り返して本番に臨むわけです。

勉強も同じことです。テストは点数が大切なのではなくて、①今までテストを受けるための準備(勉強)をしてきていたのか? ②テストによって、自分の弱点を見つけて、自分の弱さを克服することができたのか? が大切なのです。これをなくしては、テストを繰り返す意味はありません。

校内実力テストに向けて、○計画表の作成
○過去の配付とアドバイスの対策を講じています。学校側からの様々な取り組みを実践している生徒が向上し、実践しない生徒との差は確実にひらいてきています。高校受験に向けて、自分の学習の状況を分析し、それに見合った作戦を立てなければなりません。よく「何をやっていいかわからない」「どこからやればいいかわからない」という話を聞きますが、それは、自分の今の分析ができていないからです。分析が済んでいけばやることはおのずと出てきます。そして受験まで思ったほど時間が残っていない事までわかるはずですよ。

◎全教科まんべんなく頑張るか教科を絞るか?
◎基礎を中心にするか応用力をつけるか?
◎何を使うか。教科書中心かワークブック中心か?
◎進路教材中心(2年生)か問題集中心か?
◎わからないところは誰に聞くか? などなど・・・

ここで注意しなければならぬことは、「あくまでも自分で作戦を立てる」ということです。誰かに立ててもらった作戦では、分析も食い違い、長続きしません。私食いが以前顧問をしていました。私は、連携プレのサインの出た部分や方法を子どもたち自身で考え、練習させていきました。その時の子どもたちの顔は一番生き生きしていました。

3月21日(金) 第86号
発行責任者 鮫川中学校長 角田敏文

教育目標

学ぶ心
よく学び自己を高める生徒

美しい心
心豊かで思いやりがある生徒

強い心
心身を鍛えたたくましい生徒

進級おめでとうございます

早いものでもう一年が過ぎてしまいました。さて、この一年間、お子さんの家での話題は、学校での楽しかった話題が多かったでしょうか。それとも、いやだった話が多かったでしょうか。話題が多かったならば、楽しかった話が多かったならば、学校内が楽しく、笑顔があふれていたのでしょうか。

逆には、いやだった話題が多かった場合は残念です。友達のこと、部活動のこと、そして教師のこと、だったのではないのでしょうか。

二年生は四月から鮫中の最上学年つまる学校の顔となります。今までの学校生活から『三年生になるのも大丈夫。さらに素晴らしい春休みは、部活動に全力で取り組むとともに四月に行われる全国学力学習状況調査に向けて学習に計画的に取り組ましよう。

一年生は先輩になるという自覚を持つことが大切で、一年間、生活の過ごし方、前向きに学校生活を送ることができ、向上心を持って、先輩に引かれないよう、自信を持って生きていくこと、そして、先輩に引かれないよう、自信を持って生きていくこと、そして、先輩に引かれないよう、自信を持って生きていくこと、

離任式

3月27日(木)部活中止
・離任式8時40分開始
・下校バス11時30分予定

第一学期始業式・入学式

4月7日(月)・弁当・部活中止
・入学式会場準備
・入学式(14時〜15時)
・下校バス16時20分

今週号で、この学校だより『壇の岡』は終了となります。

また、Web学校だより(ホームページ)で247回、学校の様子や子どもたちの笑顔を掲載することができました。大変うれしく思います。今年度一年間のホームページ閲覧回数は、21日現在で124,689回となり、お世話になりました。保護者の皆様一年間お世話になりました。ありがとうございます。

こちらから各学年だより等がスマートフォンからもご覧できます。

